

若葉台西中だより

横浜市立若葉台西中学校

第 3 1 号 平成 1 8 年 2 月 1 0 日 (金) 発行

校長 田 中 明 子
横浜市旭区若葉台四丁目 3 4 - 1
TEL 9 2 1 - 0 2 8 1
FAX 9 2 2 - 5 9 8 6

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/wakabadainishi/>

～ ＊ ～ 学校再編 (統合) について ～ ＊ ～

若葉台地区小・中学校再編検討委員会説明会が、1月29日(日)午前10時から本校の体育館で開催されました。保護者・住民の出席者は約150名で、他に学校・教育委員会・区役所職員が出席しました。資料として、
「若葉台小・中学校とまちづくりとのかかわりについて」
「若葉台地区小・中学校再編検討委員会設置の経緯及び検討経過」
「検討委員会ニュース1～6号」

が、配布されました。

検討委員会委員長の挨拶に続いて、検討委員会と事務局から説明があり、その後13名の方からご質問やご意見ご要望が寄せられ、ご質問については質疑応答が行われました。視点や見解の相違するご意見が出され、検討委員会のまとめた「意見書」の内容について、支持するご意見と反対のご意見がありました。

若葉台西中学校としましては、小規模校問題の解決と、統合を契機として教育の更なる向上を目指したいと考えておりますので、検討委員会の検討について及び「意見書」の内容についてご理解いただきますよう望んでおります。学校が提起した学校再編の必要性については、これまで本校が実施してきた保護者懇談会やアンケートやPTAの委員会・運営委員会等でいただいたご意見、そして事務局に寄せられたご意見などから、多くの方のご理解を得ているものと判断しております。

昨年、検討委員会での検討が進み、統合時期が平成19年4月、統合校設置場所が現東中と検討委員会ニュースで伝えられた段階で、統合期に関わる現1年生の保護者の方々へ、予定されていた学級懇談会の前半を説明会に切り替えさせていただいて説明と質疑応答を行いました。また、全校の保護者の皆様には『学校再編統合に関わるアンケート』を実施し、不安の把握と新設校の教育内容や施設環境に対するご意見・ご要望や閉校事業やPTA活動に関するご意見を募りました。アンケートに書かれたことはPTA運営委員会に提示し、資料としていただきました。それらのご意見ご要望なども考慮して、検討を進めてまいりました。今後も、通常の教育活動を丁寧に進め、また、生徒の多様な心情を把握し配慮しながら取り組んでまいりたいと思います。

「意見書」の内容で「市会」の議決がなされると、平成19年4月開校となりますので、時宜を計りながら諸準備を進めております。

保護者や地域の皆様にもご協力・ご参画いただく場面もあると思いますので、よろしく願いいたします。

地域や協力者の皆様のお力添えで、次のような活動の場で、本校のまなびを豊かにしていただいております。

《1年生：職業講話 1月27日(金)5・6校時》

職業講話では、6名のゲストティーチャーがお話をしてくださいました。

石川英明様 (元電力会社技術者)	堀 進様 (元家電デザイナー)
山本 淳様 (旅行会社勤務)	大庭一清様 (スポーツクラブ勤務)
田中 藍様 (ファーストフード店勤務)	伊東宏信様 (福祉施設勤務)

生徒は事前に質問を出したり、当日は用意したプリントにメモをとるようになっていたのですが、メモをとることが目的化してしまった感がありました。生徒の質問と講師の話が双方向でやりとりされて生徒の理解が深まるようにして、一方通行にならないようにしたいとの反省が出されました。

自分の知りたいことは何か。どんな順序で、何を訊いたら核心に迫れるか。質問の意図が伝わらなかつたらどうするか。訊き方やメモの取り方はどうしたらよいか。友達の質問との関係で、臨機応変に質問をかえることや、質問相手に配慮することは何か。等々、コミュニケーション力の養成をもねらうような展開にするなど、工夫の余地があります。スキルとしても意図的に計画する必要がありますので、他の学習課題でも繰り返し取り組ませたいと思います。

《2年生：職場体験 1月27日(金)全日》

当日欠席者2名が参加できませんでしたが、56名の2年生が54カ所の職場で体験学習をさせていただきました。生徒は電話によるアポイントメントを取り、事前訪問して打ち合わせをさせていただき、当日は丸一日の職場体験ということで動きましたので、受け入れ先の皆様には本当にお世話になりました。生徒一人ひとりの活動の様子は、本校のホームページで見ただけのようになっています。小さな写真ですが、様々な職場で良い体験をさせていただいた雰囲気が伝わります。

生徒は2月10日に全員の体験学習のまとめを載せた『職場体験研修報告』を携えて職場を事後訪問して、学習を締めくくります。『職場体験研修報告』から、感想の一部を転載します。

拉麺めん屋霧が丘店：店内と店周辺の掃除～モップがけ～皿洗い

一番大変だったのは掃除です。店内の隅々まで掃除をしたので、結構腰にきました。一番楽しかったことは皿洗いです。家でやる皿洗いよりも何故か楽しく思い、やりがいがありました。職員のチームワークがよく、人数が少なくてもしっかりと声を出し合って、一人ひとりがお客様のためにしっかりと働いている所を、実際、中で一緒にやらせてもらって初めて実感できました。

アピタ本店：ビデオ視聴～挨拶の練習～朝礼～お客さまへの挨拶～商品を並べる～商品を整える

山積みの段ボールの中から必要な商品の入った段ボールを見つけ出し、それをカートで運び、商品を並べた後、空の段ボールを片付けながらお客さんに挨拶を繰り返したことが大変だった。物を買うことはとても簡単ですが、売ることはとても大変だということを知りました。

百木薬局：色々な仕事の説明～アンケート作成～伝票の整理～事務の仕事～ポスター作り

薬のことは初めてで、説明していただいたことは全て初めて知りました！少しでも間違えたら本当に大変なことになると思いました。薬を取り分ける機械もあってすごい！と思えました。仕事も楽しかったですが、職場の皆様と昼や仕事が終わった後にゆっくり話せたことも楽しかったです。百木先生に仕事以外の社会や人間関係の話もしていただいて、とてもためになりました。

中尾保育園：説明を聞く～外で遊ぶ～お昼～お昼寝～おやつ～ボールで遊ぶ

子どもたちは素直で元気いっぱいでした。私は働いていて、この子にはこういう風に接したらいいんじゃないかなど、一人ひとりの個性を見てあげることが大切なんだと思えました。先生方は子どもたちを第一に考え、てきぱきと働いていました。「働くこと」というのは、楽しいだけじゃないと思えました。自分一人ではできない仕事でも、周りの人との信頼関係からできるようになる仕事もあると思えました。働く人にはそれぞれ責任があると思えます。どんなに小さな責任でも、それをしっかり果たすことで働く人の仲間に入れると思えます。

《部活動学習会 全5回シリーズ(1/10, 17, 19, 2/1, 8)》

第1回	本校スクールカウンセラー	村松 奈美先生	「私の良いところ」
第2回	若葉台西小学校栄養士	松橋佐代子先生	「中学生の栄養」
第3回	本校歯科校医	矢吹 博英先生	「歯の健康」
第4回	本校内科校医	岩間 博士先生	「中学生の運動と日常生活」
第5回	日本体育大学教授	上野 淳子先生	「生活習慣とスポーツビジョン～生活習慣と視機能～」

《全学年：いのちの授業 2月24日(金) 8:50～10:40》

講師に横浜甞生病院ホスピス棟長の小澤竹俊先生をお迎えして『いのちの授業～苦しみの中でも幸せはみつかると』と題してご講演をいただきます。大変良いお話が伺えますので、保護者や地域の皆様にもご案内申し上げます。保護者の方は2月8日付けでご案内のプリントを差し上げていますので、下部の申込書に記入してご提出ください。地域の方は事前申し込みは不要です。体育館で実施しますので寒くないように支度されてお出掛けください。

* 2月今後の主な予定

2年職場体験事後訪問	私立高校入試・発表	新入生保護者説明会	学年末テスト	若葉台地区
青少年健全育成委員会	個別支援学級合同お別れ会	公立高校後期選抜	3年卒業前特別時間割	
開始 いのちの授業	3年旭区出前授業(生き方に学ぶ)	3年卒業遠足	1・2年教育相談	